

令和5年度 産業建設部 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
産業建設部長 頓宮 忍	<p>●使命 私たち産業建設部は、安全・安心に生活できる住環境の整備を積極的に進め、インフラ施設の充実・長寿命化を図ることで、災害に強いまちづくりを目指します。また、農業や漁業を持続的に取り組む事ができる基盤作りを進めるとともに、地域の活力ある発展に向け、企業誘致や中小企業の振興等により、地域産業の活性化を進めます。併せて、観光振興事業や文化財の保存・活用を推進し、市の魅力の発信、交流人口の増加を図り、地域の持続的な発展を促進します。</p> <p>●基本方針</p> <p>①国土強靱化地域計画を基に、建設課で実施する事業に加え、他部署の事業も分任として受け入れ、市内の住環境整備を促進します。</p> <p>②市民生活に直接影響する事業を積極的に進め、併せて、長寿命化計画に基づくインフラ施設の維持管理を計画的に行います。</p> <p>③農業資源の質的向上を図るため、農道、用水路、ため池等農業用施設の適正な維持と保全に努めます。</p> <p>④市有建築物の品質確保を図り、質の高い建築物の整備に努めます。</p> <p>⑤市営住宅長寿命化計画に基づき、再整備や修繕を計画的に進めます。</p> <p>⑥耕作放棄地対策や担い手確保等の事業に取り組み、農林水産業の活性化を進め、併せて、有害鳥獣対策事業を推進します。</p> <p>⑦地域産業の担い手である市内の小規模事業者や中小企業者のための振興対策を推進します。</p> <p>⑧企業誘致を促進し、第2宮下産業団地の事業を推進します。</p> <p>⑨観光振興事業を推進し、市の魅力発信と交流人口の増加を図ります。</p> <p>⑩文化財の保存と活用の推進を図るとともに、優れた文化芸術に触れる機会を提供し、市民の文化芸術活動を支援します。</p>	所管課	建設課・建築住宅課・産業振興課・文化観光課（備前長船刀剣博物館、瀬戸内市立美術館）		
	人 員	正職員	会計年度 任用職員	合計	
	46人	21人 <small>(非常勤特別職含)</small>	67人		
	一般会計	3,347,261 千円			
	特別会計	77,939 千円			
計	3,425,200 千円				
(うち人件費)	(389,185 千円)				

重点項目	内容	成果目標	実績（3月末）
1 国土強靱化地域計画に基づくハード整備の実施	市道開田線は令和3年度に工事着手し令和6年度完成に向け全体事業費の44%の発注を終えています。	市道開田線の橋梁工事を進め、令和5年度は発注金額ベースで全体事業費の80%の事業進捗を目指します。	橋梁下部工事は予定どおりの進捗で、令和6年度の工事発注の準備を行っています。発注金額ベースで66%の事業進捗です。
2 長寿命化計画に基づくインフラ施設等の整備	<p>市道橋梁の5年に1回の法定点検が2巡目となり、専門業者による橋梁点検を実施し健全度の診断を行い、予防保全の観点から早期補修を行うなど、適正な管理を進めます。</p> <p>地域の活動や市民の生活に最も密着する生活道路の維持補修や改修整備など促進し、安心安全な地域づくりを推進していきます。また、まちづくりに必要な道路の整備を進めます。</p> <p>JR駅前等整備計画の短期計画のうち、整備中の長船駅と邑久駅について安全な工事を進めます。</p>	<p>市道の橋梁 582 橋のうち、令和 5 年度は 109 橋の法定点検を実施します。</p> <p>生活道路改良工事では舗装修繕を含め、30 路線を実施します。</p> <p>生活道路維持補修等では、要望書や通報に基づき迅速な対応を行い、対応率 70%以上を目指します。</p> <p>駅利用者等の安全に配慮した施工計画にて、長船駅は令和5年度、邑久駅は令和6年度の完成を目指して工事の進捗を図ります。</p>	<p>本年度予定を超える114橋の法定点検が完了しました。</p> <p>53路線の工事を発注し、48路線が工事完了しました。5路線が繰越工事となり令和6年度に完成予定です。</p> <p>要望件数808件に対し558件対応し、実施率69%です。</p> <p>長船駅の工事は完了しました。邑久駅は2件が繰越工事となり、令和6年度に完成予定です。</p>

重点項目	内容	成果目標	実績（3月末）
<p>3</p> <p>農業用施設の適切な維持管理</p>	<p>農地の維持や農地・水路・農道等の維持補修や改修整備など促進し、安心安全な地域づくりを進めます。</p> <p>農業用ため池の防災・減災対策として、5年に1回ため池点検を実施し健全性の診断を行い、予防保全の観点から早期補修・廃止を行うなど、適正な管理を進めます。</p> <p>防災重点農業用ため池のハード対策は県が主体的となり実施し、市は地元調整に協力します。ソフト対策は市が主体的に進めます。</p>	<p>農業用施設維持補修等では、要望書や通報に基づき迅速な対応を行い、対応率 70%以上を目指します。</p> <p>農業用ため池613池のうち、令和5年度は50池のため池点検を実施します。</p> <p>ソフト施策として、ため池ハザードマップの整備を20池実施します。</p>	<p>要望件数379件に対し244件対応し、実施率64%です。</p> <p>55池のため池点検の現地確認が終了しました。各池の点検結果は、異常ありませんでした。</p> <p>29 池のハザードマップが完成し、市ホームページで公開しました。また、各池の地域にハザードマップを配付するとともに、ワークショップを開催しました。</p>

重点項目	内容	成果目標	実績（3月末）
<p>4</p> <p>質の高い公共施設の供給</p>	<p>市の重要な建築案件について、担当課から分任を受けることにより、設計・委託・工事発注から現場監理・設計変更・完成まで一括して行い、建築物の品質管理を図ります。</p> <p>その他建築物の改修、修繕工事等について、担当課に対し技術的な支援を行います。</p>	<p>適切な管理のもと、質の高い建築物を整備します。工程管理を徹底し、年度内に完了させます。邑久学校給食調理場改修工事に関しては、2学期からの給食再開に向けて8月中旬には完成させます。</p> <p>令和5年度工事予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長船支所等解体工事 ・ゆめトピア長船内部改修工事及び公民館附属建物新築工事 ・邑久学校給食調理場改修工事 <p>担当課と連携し、質の高い建築物を整備します。火葬場以外の工事は年度内に完成させます。</p> <p>令和5年度工事予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物処理施設集約化 ・火葬場新築工事 ・中央公民館昇降機改修工事 ・旧裳掛児童館解体工事 <p>ほか</p>	<p>長船支所等解体工事については、計画どおり4月末の工期内に完了する見込みです。</p> <p>ゆめトピア長船内部改修工事及び公民館附属建物新築工事については、6月初旬に工事が完成する予定です。</p> <p>中央公民館昇降機改修工事については、4月末まで工期を延期する予定です。その他の工事は、工期内に完了しました。</p>

重点項目	内容	成果目標	実績（3月末）
5 市営住宅の再整備	市営住宅長寿命計画を基に、計画的な修繕や建替事業を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・中村団地水洗化工事 令和4年度の残りの外部配管工事、宅内水洗化設計、宅内水洗化工事を年度内に完成させます。 ・ 呂久地区建替集約化 早急に集約場所を決定した後、土地鑑定、用地測量、農振除外申請、橋梁設計・河川協議、アスベスト調査、基本設計を実施します。 	<p>工期限内に完成しました。</p> <p>橋梁の詳細設計は繰越し9月末に完成予定です。その他、今年度実施予定の業務は年度内に完成しました。</p>
6 農林水産業の活性化と有害鳥獣対策事業の推進	<p>耕作放棄地の復旧及び耕作放棄地防止対策を推進します。</p> <p>実質化された人・農地プランに基づき、担い手への農地集積を推進します。</p>	<p>瀬戸内市耕作放棄地解消等事業を活用しながら、耕作放棄地を4.5ha解消します。</p> <p>日本型農業直接支払い交付金事業を活用し、農地の維持管理を行います</p> <p>市内3地区（呂久、長船、牛窓）の人・農地プランに基づき、更なる担い手への農地集積・集約、農地の維持管理の取組等を推進します。</p>	<p>瀬戸内市耕作放棄地解消等事業については、年3回の募集により21件を採択し、1.9haの耕作放棄地を解消しました。</p> <p>多面的機能支払は11団体、中山間地域等直接支払は3団体、環境保全型農業直接支払は8団体が事業を活用し、農地法面の草刈りや農道の路面維持等の地域の共同活動、農業生産活動を支援しました。</p> <p>人・農地プランに基づき、規模拡大を目指す認定農業者や認定新規就農者への農地集積等を推進しました。</p>

重点項目	内容	成果目標	実績（3月末）
6	<p>農林水産業の担い手確保対策を推進します。</p>	<p>国・県の補助制度に加え、市独自の取組として、定年帰農者等育成支援事業を実施し、農地を将来にわたって持続的に活用する多様な担い手確保を図ります。</p> <p>食のしあわせプロジェクトの取組として、環境負荷を低減した栽培技術の推進、小中学校等での出前授業、農業体験を実施します。</p>	<p>定年帰農者等育成支援事業については、1名を採択し、野菜栽培に必要な機械の導入を支援しました。</p> <p>セミナーや現地研修会を開催するなど環境負荷を低減した栽培技術の推進を図り、学校園の給食への地場産物の納入量増加に向けて取組を進めています。また、出前授業については、小学校（3校）、子ども園・保育園（2園）で実施し、今後も1校での実施を予定しています。</p>
	<p>森林環境譲与税を財源として適切な森林経営管理を推進します。</p>	<p>森林環境譲与税を財源とした今後の事業運営について長期的な計画を作成する。市が管理する森林の整備を行うことにより、森林の持つ公益的機能の普及啓発を図ります。</p>	<p>令和5年度に市内でナラ枯れの発生が確認されたことから、森林環境譲与税を財源として、ナラ枯れ被害の拡大を防止するための補助金制度等の整備を行っています。また、令和6年度以降に実施予定の道路等のインフラ隣接森林における倒木のおそれがある立木の伐採、台風により発生した風倒木の搬出処理の実施に向けて関係機関と調整を行いました。</p>
	<p>水産業の経営・構造改善等を推進します。</p>	<p>水産業振興推進事業や利子補給制度等の適正な執行により、漁業者の支援を行います。</p>	<p>各漁協からの施設整備に関する要望について、関係機関との調整を促し、事務支援を行っています。令和5年度について、牛窓町漁協の製氷貯氷施設の改修が完了しました。利子補給制度及び漁船保険助成制度については、適切に事務処理を進めています。</p>

重点項目	内容	成果目標	実績 (3月末)
6	有害鳥獣による農作物への被害を抑制するため、対策事業を積極的に推進します。	<p>総合的な被害対策（自己防衛・環境管理・捕獲）事業を推進します</p> <p>個別柵 120 件 集落柵 2 件 駆除捕獲頭数 700 頭</p> <p>集落ぐるみで行う被害防止対策を推進します</p> <p>鳥獣被害に強い集落づくり支援事業 3 地区 広報掲載 2 回 セミナー参加者 150名</p>	<p>総合的な被害対策（自己防衛・環境管理・捕獲）事業を推進しています。</p> <p>個別柵申請件数 95 件 集落柵申請件数 2 件 駆除捕獲頭数 889 頭 狩猟捕獲頭数 797 頭</p> <p>集落ぐるみで行う被害防止対策を推進しています。</p> <p>鳥獣被害に強い集落づくり支援事業 2 地区 広報掲載 4 回 獣害対策セミナー開催 邑久：1/26 牛窓：2/2 長船：2/9</p>
7	地域産業の振興対策の推進	<p>創業支援等事業計画に基づき創業支援を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業塾受講者数 20人 ・創業奨励金交付者数 8人 <p>利子補給制度等の適正な執行による中小企業の支援を行います。</p> <p>地域ビジネス支援センター（仮称）の整備に向けて建物の設計を進めます。</p>	<p>創業塾は 18 名が修了しました。創業奨励金は 12 名に交付しました。</p> <p>中小企業活性化資金利子補給制度 新規適格認定事業者数 9 件 利子補給の実施 41 件（延べ数） 小規模事業者経営改善資金利子補給制度 利子補給の実施 47 件（延べ数）</p> <p>8 月にとりまとめた地域ビジネス支援センター（仮称）整備基本計画に基づき、建物の基本設計を進めています。基本設計については、地域の事業者や高校生等から意見を聴取するために、ワークショップを複数回開催しました。</p>

重点項目		内容	成果目標	実績（3月末）
8	第2宮下産業団地の事業の推進	第2宮下産業団地の整備を着実に進め、工事の早期完了を目指します。	企業及び地元と調整を行いながら、造成工事の進捗管理を適切に行います。	造成工事は予定どおりに進捗しており、工事の完了は令和6年夏の予定です。 また、誘致企業とも定期的に協議を行い、用地売渡に向けての準備を進めています。
9	観光振興事業の推進	観光ホームページや商談会等を通して、地域のイベント等の観光情報を適時発信し、地域の魅力を伝え、誘客促進を図ります。 地域資源を活かした、誘客事業を実施し、交流人口の増加を図ります。	観光サイト「瀬戸内市の旅」のアクセス数 17万件 観光PRイベントや観光商談会等への参加回数 5回 岡山デスティネーションアフターキャンペーンの機会を活用した事業の実施 市内の観光客数 110万人／年(R5. 1-12月) 市内の宿泊者数 4.5万人／年(R5. 1-12月)	観光サイト「瀬戸内市の旅」に、約16万件のアクセスがありました。 県等が主催する大阪等でのプロモーションイベントに参加し、市内の観光情報を発信しました。また、東京や広島で開催された商談会に参加し、市内の観光情報を観光事業者へ提供しました。 観光PRイベント：4回、商談会：2回 岡山デスティネーションアフターキャンペーンに参画し、牛窓オーリーブ園内に当市出身アーティストによるオブジェを設置し、新たなアートスポットを作ることで、観光客誘致や滞在時間の延長を図りました。 市内の観光客数：106.4万人／(R5. 1-12月) 市内の宿泊者数：3.9万人／年(R5. 1-12月)

重点項目	内容	成果目標	実績（3月末）
10	<p>文化財の保存・活用の推進と優れた文化芸術の提供、及び文化芸術活動への支援</p>	<p>保存活動を支援した文化財数 20件 文化財普及啓発事業の参加者数 500人</p>	<p>文化財の保存・活用の活動に対して指導・助言や支援を行いました。 指定文化財管理補助金：2件 指定等民俗文化財保存管理活用支援事業補助金：9件 指定文化財修理補助金：1件 文化伝承拠点づくり補助金：2件</p> <p>文化財の普及啓発については、市広報紙等で文化財を紹介するほか、歴史まちづくり財団や公民館、図書館と連携して講座や写真展、文化財展示を実施しました。その他、市所有歴史資料については、市内2小学校等に貸し出すなど活用しています。 普及啓発事業参加者数：約530人</p>
	<p>音楽を軸としたコンサート等を開催するとともに、市民に優れた音楽や芸能等の鑑賞や実践の機会を提供する市内団体等を支援することにより、市民等が優れた文化芸術に触れる機会を創出します。</p>	<p>夢二コンクールやスクールコンサートなど芸術文化活動に参加した数 1,500人</p>	<p>第7回夢二コンクールでは、予選22名、本選9名が出場、聴衆者含めて約100名の参加がありました。 スクールコンサートでは、市内23校園で1,856人の参加がありました。 市民団体が補助金を活用し、音楽演奏会を5回開催し、627人の参加がありました。</p>
	<p>備前長船刀剣博物館及び瀬戸内市立美術館において、魅力ある展覧会等を開催し、刀剣や芸術への理解の深化を図ります。</p>	<p>備前長船刀剣博物館の来館者数 34,000人 瀬戸内市立美術館の来館者数 24,000人</p>	<p>備前長船刀剣博物館では、特別展2回、テーマ展5回を開催しました。 来館者数：37,151人 瀬戸内市立美術館では、特別展3回、企画展4回を開催しました。 来館者数：21,980人</p>